

第 1 回西新宿地区再整備方針検討委員会の主な意見と対応

○検討の方向性

No	意見	発言者	対応
1	西新宿の「超高層ビル」というイメージは、他のエリアでも見られるものであり、それに代わる何かを考えなければならない。その際は西新宿のみに焦点を当てるのではなく、大きなエリアで捉えたい。	岸井会長	資料2p2で「新宿の将来像」と「まちづくりの視点」を踏まえた当地区の方向性を整理した。引き続き、検討委員会でのご意見も踏まえて検討していく。
2	企業や公共空間、公園、都庁など、他の都市にはないアセットをどう活用していくか考えなければいけない。		資料2p13「西新宿地区のまちづくりの考え方」で既存ストックと新たなストックの観点で整理し、p.14で「将来像の実現に向けた方針(案)」を示した。検討委員会でのご意見も踏まえて、新宿駅周辺地域や本地区の価値を高める方策を検討していく。
3	防災、グリーンインフラ、ICT等のキーワードがでてきたが、それらを絡めながらこれからの新宿をどのようにアピールするかが重要である。		
4	対象の設定を曖昧にするのではなく、誰の生活を幸せするのか、誰が賑わい・憩えるのかを定義する必要がある。	伊藤副会長	資料2p13「西新宿地区のまちづくりの考え方」の整理を踏まえて、西新宿ユーザーであるワーカー、来街者、居住者を想定している。引き続き、検討委員会でのご意見も踏まえて検討していく。
5	議論が抽象的になりがちであり、具体的な絵が必要である。		
6	ビジョンにとどまらず、どのように空間に落とし込むかを議論する必要がある。	池邊委員	資料2p14「西新宿地区の将来像と再整備のイメージ」で再整備イメージを作成した。引き続き、検討委員会でのご意見も踏まえるとともに、事例などを参考に、具体的な整備イメージについて検討していく。
7	ビジネスマンが平日に一人で過ごす際に心地よさを感じ、休日には友人や家族をこの場所に連れてくるなど、多様な風景が生まれると良い。	小嶋委員	
8	テクノロジーありきではなく、「人が幸せになること、生活の質が上がること」が最優先であり、人の手では労力が大変なところにテクノロジーを入れていけば良いと考えている。	吉村委員	西新宿スマートシティ協議会などとも連携しながら、具体的なテクノロジーの活用について検討していく。
9	このエリアを訪れる人や暮らしている人が幸せになるまちづくりにテクノロジーを活用するのか、もしくは、ターゲットプロジェクトのように規制緩和などにより実験的に試していくものとするのか、そのあたりを考えられると良い。		

○公共的空間（道路・公開空地等）

No	意見	発言者	対応
10	コロナ禍以前からも「創造的な働き方」の話があるが、それに対して公共空間をどのように関わりを持っていくのが重要である。	伊藤副会長	ご意見を踏まえ、資料2を作成した。引き続き、先進的なまちづくりの事例等を踏まえながら、本地区にふさわしい再整備や情報発信について検討していく。
11	歩行者を中心に考えていることが重要である。基盤整備も整っていることから、先進的な次世代モビリティを導入していくターゲットにもなると思うので、ぜひ発信して欲しい。	小嶋委員	
12	検討範囲のほとんどが都道であり、立体交差で構造物が多い場所である。道路のリニューアルや維持管理の観点からも連携して進めることが出来れば良いと考えている。	東京都建設局 道路保全担当部長	具体的な再整備等については、関係者と連携・調整しながら検討していく。
13	西新宿は駅から目的地まで迷ってしまう事がよくあり、来街者が迷わないような工夫も考えていけると良い。ヒューマンスケールを超えたまちになっており、建物と道路の関係も考えていきたい。	国土交通省都市局 街路交通施設課 街路事業調整官	
14	道路、公園、民地などの概念を取り払って議論を進めていくことが必要と感じた。その上で、制度上の課題などは我々も一緒に検討していきたい。		

○モビリティ、エネルギー

No	意見	発言者	対応
15	道路空間の再編あたっては、自動車、自転車、人、モビリティ全てを検討する必要がある。結果、交通規制などで対応するのではなく、分かりやすく使いやすいものとして、歩行者が迷わない形で整備していただきたい。	警視庁交通部 交通規制課 都市交通管理室長	具体的な再整備等については、関係者と連携・調整しながら検討していく。
16	移動弱者のためのモビリティという事で検討が進められていくと考えるが、京王バス、都バスに加えWEバスなど、既存のモビリティとの役割分担も含めて考える必要がある。	東京都交通局 バス事業経営改善 担当部長(代理)	
17	SKKの時代は地域冷暖房を先進的に取り組んだ。今はゼロエミッションを考える必要があり、次世代に対するインフラ面の検討が必要である。	岸井会長	資料2p.8「社会ニーズ【都市基盤】」で都市インフラに求められる役割を整理した。引き続き、こうした観点も踏まえて検討していく。

○みどり

No	意見	発言者	対応
18	ニューヨーク等の事例も参考に格調の高い都市環境・みどりの整備を考えていきたい。	池邊委員	先進的なまちづくりの事例等を踏まえながら、本地区にふさわしい再整備について、検討していく。
19	新宿中央公園は、新宿駅から遠い。東西方向にセントラルパークやハイラインのような緑があれば大きな価値が生まれていただろう。		

○その他

No	意見	発言者	対応
20	目標年次の話にも関連するが、当時の西新宿は戦後復興のシンボルでもあった。2041年で都庁が移転して50周年を迎えることもあり、その頃には、戦後100年の時代となる。プロモーションの観点も踏まえて議論していきたい。	東京都都市整備局 都市基盤部長	プロモーションや各地区のまちづくりについて、関係者と連携・調整しながら検討していく。
21	近年の動向については西新宿のみではなく、グランドターミナルや新宿三丁目のまちづくりなども資料を共有して分かるようにしておいて欲しい。		
22	緑に限らず、ICTなどに関しても、都庁がこのままで良いのかと感じた。都庁自らが変わることによって世の中が変わる仕掛けができるのではないかと感じた。	岸井会長	再整備方針の検討の中で、ICTやホスピタリティといった都庁の役割などについても検討していく。
23	都庁が変わることで周辺の超高層の建て替えの際に手本となるように開かれた都庁として、ホスピタリティを高めていくことが重要である。	池邊委員	